農村総合整備事業で魅力ある農村づくり

（東京都日の出町）

日の出町は、都心から 50km にあり、多摩川と秋川の中間に位置しています。農業は酪農、養豚、花卉、野菜、しいたけづくりが行われています。

本事業では日の出町全体を一つの地域として捉え、農村振興基本計画に沿った次のような各種の整備を行い、魅力や活力のある農村づくりを推進しています。

農業用用排水整備事業：地区内の溢水被害が多発している箇所に適切な排水処理施設を整備し、農業経営の安定化や農作業環境の改善を図ります。（受益面積 15.7 ヘクタール、浸透排水井 3 箇所）

集落農園整備事業：地域の貴重な財産である田園風景の保全と遊休農地の利活用を図り、地域と都市住民の交流を推進します。（ほ場整備 880 ㎡、水田整備 373 ㎡）

農業集落道整備事業：地区内で道路を整備し、地域住民の活力を育み、魅力のある安全で安心な農村生活環境を確保します。（集落道 585m）

着工は平成 20 年度、完了は平成 24 年度です。

①現況（用排水）

②現況（集落道）

③現況（農園）